

報告日 平成 年 月 日

平成 年度共同研究成果報告書

題 目

報告者

共同研究機関側の担当者

実施期間と年次

平成 年 月～平成 年 月（ / ）

(注)

表紙

- 1 題 目
- 2 報告者（都産技研側の担当者を記載する。主担当者名の先頭に○をつける。）
- 3 共同研究機関の担当者（機関名・担当者を記載し、それぞれ主担当者名の先頭に○をつける。）
- 4 実施期間と年次（平成 年 月～平成 年 月 年次記載例：1／1、1／2、2／2）
- 5 報告日

本文

- 1 概要（目的＋内容＋結論）400字程度
- 2 目的
- 3 研究の進め方（複数年度に渡る場合は他年度の内容にもふれること）
- 4 内容
 4. 1 実験方法
 4. 2 結果
 4. 3 考察
- 5 まとめ
- 6 今後の予定（実用化、特許、外部発表等）←必ずご記入下さい。
- 7 参考文献

○図表を含めA4縦で、10枚程度。

○本成果報告書の提出締め切り日 平成 年 月 日

—記載例—

報告日 平成 年 月 日

平成18年度共同研究成果報告書

題目 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

報告者 ○石原 一郎、石原 二郎 (○○グループ)

共同研究機関側の担当者

○鳩山 三郎 (株式会社鳩山工業)

実施期間と年次

平成18年5月～19年3月 (1/2)

1 概要（目的+内容+結論で計400字程度）

2 目的

3 研究の進め方（下図を使用のこと。また、表の行数は適宜調整願います。）

研究の進め方（平成18年度分）														
	研究項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	(月)
都産技研		←→				←→				←→				
機関A														
機関B		(共同研究機関が2つ以上有るときはご利用下さい。)												

なお、本研究が前年度からの継続実施の場合、もしくは、18年度が初年度で、次年度以降も研究を継続して申請する場合は、下記の表も記入願います。

研究の進め方（前年度分、申請予定があれば次年度分）														
	研究項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	(月)
都産技研		←→				←→				←→				
機関A														
機関B		(共同研究機関が2つ以上有るときはご利用下さい。)												

4 内容

4. 1 実験方法

4. 2 結果

4. 3 考察

5 まとめ

6 今後の予定（実用化、特許、外部発表等）

7 参考文献

報告書本文は、一頁あたり 40字×45行程度、「である」調で作成して下さい。